

2001.10.18 現代日本論演習 II
第2回「論文をさがす」(田中 重人)

1. 論文をさがす
2. 雑誌の所在をさがす
3. 雑誌の入手
4. 書誌情報

【論文をさがす】

国立国会図書館「雑誌記事索引」

- ・ 雑誌数 1 万以上、採録記事 300 万件以上
- ・ 出版からだいたい 2 月以内に収録される

東北大学ではオンラインのサービス（日外アソシエーツ）を試験利用中（2002年3月まで）

<http://www.library.tohoku.ac.jp/dbsi/zassaku/za.html>

★同時に 4 人しか使用できない

★終了時はかならず **LOG OUT** すること

★1,000 ヒットを超えると一覧表示できない

その他のデータベース：

- 日本語教育学研究室のもの
<http://localnet/> から
(研究室内からのみの利用)
- 「生成する目録」記載のもの
<http://www.ne.jp/asahi/coffee/house/BIBLIO/>
(岡本真さんによる文献データベース集)
- その他 (配布資料参照)

【雑誌の所在をさがす】

東北大学内の所蔵 ➡ 図書館 OPAC 検索

<http://www.library.tohoku.ac.jp/T-LINES/opac/index.html>

ISSN を控えておいて「詳細検索」で引くのが便利

他の大学図書館などの所蔵 ➡ Webcat 検索

<http://webcat.nii.ac.jp/> (by 国立情報学研究所)

NACSIS ID を控えておく (AN10091189 のようなやつ)

【雑誌の入手】

東北大学図書館本館にある ➡ 借り出し

たいてい2号館にある

東北大学内の研究室など ➡ きいてみる

貸してもらえないことも

他の大学図書館など ➡ 複写または貸借

レファレンス・デスクへ (有料)。

【書誌情報】

書誌情報＝文献を特定するのに必要な情報

- ・ 著者名
- ・ 出版年
- ・ 論文表題
- ・ 雑誌名
- ・ 巻,号: 掲載ページ

★雑誌発行者は通常は不要

(雑誌名だけで特定できる場合)

書誌情報の書きかたの一例：

松信 ひろみ、1995「二人キャリア夫婦における役割関係」
『家族社会学研究』7: 47–56。

- ★ 雑誌に関する重要な情報は、たいてい表紙にある
(まれに表紙裏にあることも)
- ★ 複数のページ付けが共存していることがある。
その場合、どれを採用するかをよく考えること。

【課題】

現代日本文化に関する論文で自分の興味にあうものを2本さがし、書誌情報を書いて提出。

★ 来週までに現物入手して提出

(複写等で時間がかかる場合は再来週まで)

★ 複写等の費用がかかった場合は

領収書をとっておくこと